

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200010

特別研究（女性看護学分野） Special Research

担当教員	吉田 和枝				
実務経験					
開講年次	2年次通年	単位数	6	授業形態	-
必修・選択	必修	時間数	135		
Keywords	論文、先行研究、文献検索、外国文献、和文献、研究計画、研究デザイン、研究方法、倫理的配慮、エビデンス、調査、分析、考察、発表				
学習目的・目標	女性看護学の特論および演習を踏まえて、女性看護および助産のこれまでのケアの理論や技術の再確認や、エビデンスに基づき見直すこと、新たなケア方法の開発など、ケアの向上のための研究を行う基礎能力を修得するため、疫学的な量的研究方法や事例での質的研究方法を用いて、それぞれの課題を系統的に探求し、修士論文としてまとめる。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
	<p>下記、研究課題の決定、研究計画の立案から論文提出にいたるまで、ポイントを押さえて個別指導を行っていく。</p> <ol style="list-style-type: none">漠然とした問題意識や興味から文献検索やブレインストーミング等々を行う先行研究や文献を理解し、系統的な文献概観を行う研究課題を決める研究デザイン・研究目的・研究方法を決める具体的研究計画書の作成倫理委員会への申請フィールドの調整、データ収集と分析と整理分析結果についての考察を十分に行う論文執筆論文提出論文発表 <p>研究検討会を定期的に行き、研究の進捗状況に合わせて、研究方法の検討を行っていく。課題と進捗状況に応じて柔軟に計画を進めていく。</p>			個別指導	吉田
教科書	なし				
参考図書等	随時提示する				
評価指標	修士論文の内容				
関連科目	看護研究、データ分析方法論、看護科学論				
教員から学生へのメッセージ	女性看護のケア向上のための研究を行うために、まず自主的な態度を重んじます。				